

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 |
| 設定日 | 2003年9月2日 |
| 信託期間 | 2003年9月2日～2023年8月21日（約20年） |
| 運用方針 | マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 |
| 主要運用対象 | エマージング債券ファンド（毎月分配型） ・エマージング債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 エマージング債券マザーファンド ・新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | エマージング債券ファンド（毎月分配型） ・株式（転換社債からの転換等に限る）への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 エマージング債券マザーファンド ・株式（転換社債からの転換等に限る）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎月20日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金再投資コースの場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。 |

ホームページアドレス

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

お問い合わせ先

受付窓口：（電話番号）0120-286104

受付時間：午前9時から午後5時まで（土、日、祝日除く。）

※お客様のお取引内容につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。



運用報告書（全体版）

第31作成期

決算日

第180期 2018年9月20日

第181期 2018年10月22日

第182期 2018年11月20日

第183期 2018年12月20日

第184期 2019年1月21日

第185期 2019年2月20日

エマージング債券ファンド （毎月分配型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「エマージング債券ファンド（毎月分配型）」は、上記の通り決算を行いました。

ここに、第31作成期（第180期～第185期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

大和住銀投信投資顧問株式会社は、関係当局の認可等を得ることを前提に、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となる予定です。

資産運用のベストパートナー、だいwasみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | | ベンチマーク 期中騰落率 | 公社債率 組入比率 | 債券先物率 組入比率 | 純資産額 |
|---------------------|------------|---------|-----------|-----------------|--------------|---------------|--------------|
| | (分配落) | 税金 | 騰落率 | | | | |
| 第156期 (2016年9月20日) | 円 6,672 | 円 30 | % △0.0 | % 0.3 | % 92.2 | % - | 百万円 8,984 |
| 第157期 (2016年10月20日) | 6,802 | 30 | 2.4 | 2.2 | 93.1 | - | 9,057 |
| 第158期 (2016年11月21日) | 6,922 | 30 | 2.2 | 2.2 | 92.8 | - | 9,137 |
| 第159期 (2016年12月20日) | 7,337 | 30 | 6.4 | 6.1 | 95.2 | - | 9,564 |
| 第160期 (2017年1月20日) | 7,300 | 30 | △0.1 | 0.4 | 95.8 | - | 9,419 |
| 第161期 (2017年2月20日) | 7,235 | 30 | △0.5 | △0.7 | 93.9 | - | 9,224 |
| 第162期 (2017年3月21日) | 7,223 | 30 | 0.2 | 0.3 | 95.3 | - | 9,134 |
| 第163期 (2017年4月20日) | 7,087 | 30 | △1.5 | △1.5 | 95.7 | - | 8,902 |
| 第164期 (2017年5月22日) | 7,260 | 30 | 2.9 | 3.0 | 95.3 | - | 9,022 |
| 第165期 (2017年6月20日) | 7,316 | 30 | 1.2 | 1.3 | 96.8 | - | 9,022 |
| 第166期 (2017年7月20日) | 7,285 | 30 | △0.0 | 0.1 | 94.0 | - | 8,857 |
| 第167期 (2017年8月21日) | 7,170 | 30 | △1.2 | △1.4 | 94.8 | - | 8,622 |
| 第168期 (2017年9月20日) | 7,386 | 30 | 3.4 | 3.4 | 93.8 | - | 8,808 |
| 第169期 (2017年10月20日) | 7,451 | 30 | 1.3 | 1.4 | 94.7 | - | 8,807 |
| 第170期 (2017年11月20日) | 7,339 | 30 | △1.1 | △1.1 | 95.4 | - | 8,602 |
| 第171期 (2017年12月20日) | 7,416 | 30 | 1.5 | 1.7 | 92.9 | - | 8,617 |
| 第172期 (2018年1月22日) | 7,258 | 30 | △1.7 | △1.8 | 95.6 | - | 8,356 |
| 第173期 (2018年2月20日) | 6,845 | 30 | △5.3 | △5.6 | 94.3 | - | 7,852 |
| 第174期 (2018年3月20日) | 6,742 | 30 | △1.1 | △0.8 | 96.0 | - | 7,700 |
| 第175期 (2018年4月20日) | 6,820 | 30 | 1.6 | 1.4 | 94.8 | - | 7,721 |
| 第176期 (2018年5月21日) | 6,826 | 30 | 0.5 | 0.5 | 91.8 | - | 7,692 |
| 第177期 (2018年6月20日) | 6,606 | 30 | △2.8 | △2.2 | 95.5 | - | 7,354 |
| 第178期 (2018年7月20日) | 6,911 | 30 | 5.1 | 5.3 | 95.4 | - | 7,655 |
| 第179期 (2018年8月20日) | 6,641 | 30 | △3.5 | △3.0 | 95.6 | - | 7,285 |
| 第180期 (2018年9月20日) | 6,740 | 30 | 1.9 | 1.6 | 96.5 | - | 7,323 |
| 第181期 (2018年10月22日) | 6,732 | 30 | 0.3 | △0.0 | 95.7 | - | 7,213 |
| 第182期 (2018年11月20日) | 6,634 | 30 | △1.0 | △0.8 | 95.9 | - | 7,078 |
| 第183期 (2018年12月20日) | 6,665 | 30 | 0.9 | 1.3 | 94.7 | - | 7,052 |
| 第184期 (2019年1月21日) | 6,617 | 30 | △0.3 | △0.1 | 94.6 | - | 6,986 |
| 第185期 (2019年2月20日) | 6,742 | 30 | 2.3 | 3.0 | 95.4 | - | 7,064 |

当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン社が公表する債券指数です。JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）とは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率-売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | 騰 落 率 | | 公 社 債 組 入 比 率 | 債 券 先 物 率 組 入 比 率 |
|-------|-----------------|------------|--------|--------|---------------|-------------------|
| | | | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | |
| 第180期 | (期首)2018年8月20日 | 円 6,641 | % — | % — | % 95.6 | % — |
| | 8月末 | 6,671 | 0.5 | 0.6 | 96.0 | — |
| | (期末)2018年9月20日 | 6,770 | 1.9 | 1.6 | 96.5 | — |
| 第181期 | (期首)2018年9月20日 | 6,740 | — | — | 96.5 | — |
| | 9月末 | 6,916 | 2.6 | 2.5 | 95.2 | — |
| | (期末)2018年10月22日 | 6,762 | 0.3 | △0.0 | 95.7 | — |
| 第182期 | (期首)2018年10月22日 | 6,732 | — | — | 95.7 | — |
| | 10月末 | 6,731 | △0.0 | 0.1 | 96.3 | — |
| | (期末)2018年11月20日 | 6,664 | △1.0 | △0.8 | 95.9 | — |
| 第183期 | (期首)2018年11月20日 | 6,634 | — | — | 95.9 | — |
| | 11月末 | 6,636 | 0.0 | 0.5 | 94.4 | — |
| | (期末)2018年12月20日 | 6,695 | 0.9 | 1.3 | 94.7 | — |
| 第184期 | (期首)2018年12月20日 | 6,665 | — | — | 94.7 | — |
| | 12月末 | 6,547 | △1.8 | △1.6 | 95.0 | — |
| | (期末)2019年1月21日 | 6,647 | △0.3 | △0.1 | 94.6 | — |
| 第185期 | (期首)2019年1月21日 | 6,617 | — | — | 94.6 | — |
| | 1月末 | 6,600 | △0.3 | 0.0 | 93.2 | — |
| | (期末)2019年2月20日 | 6,772 | 2.3 | 3.0 | 95.4 | — |

*騰落率は期首比です。

*期末基準価額は分配金込み

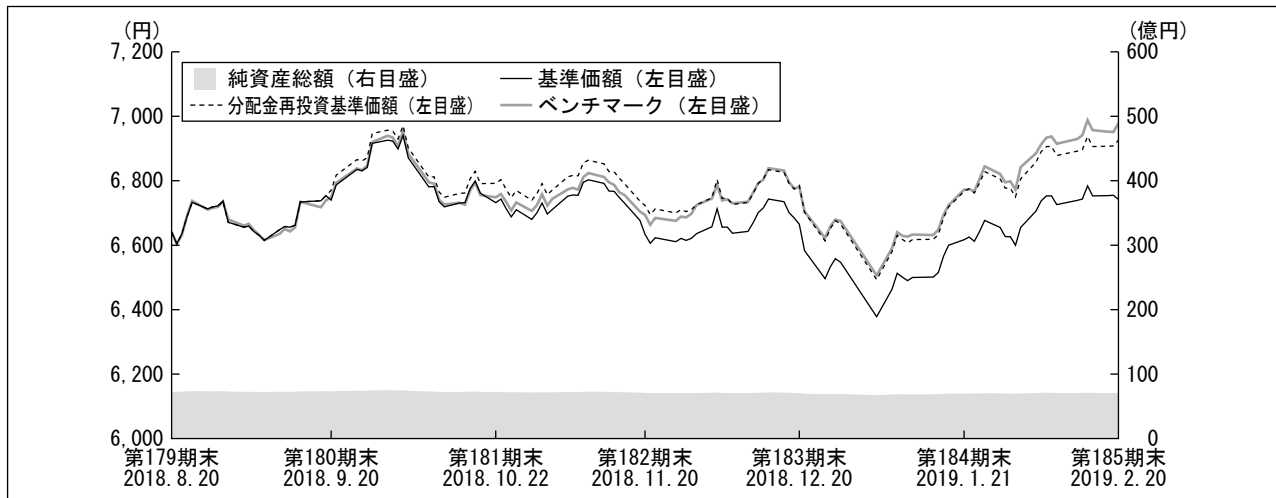
*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

*JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）は、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）は、作成期首の基準価額を基準に指数化しております。

*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第180期首：6,641円

第185期末：6,742円（作成対象期間における期中分配金合計額 180円）

騰落率：+4.3%（分配金再投資ベース）

【基準価額の変動要因】

当ファンドは、エマージング債券マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資しました。

（上昇要因）

トルコは、インフレ抑制の一助となり得る原油価格の下落に支えられ、売られ過ぎの水準から反発しました。ブラジルは絶対リターンに貢献しました。同国債券は、市場友好的なジャイル・ボルソナロ候補が大統領に選出されたことを受けて反発しました。同国中央銀行は政策金利を据え置いたほか、インフレが引き続き抑制されていることから、これまでの予想よりも政策金利の据え置き期間が長引く可能性を示唆しました。アルゼンチンはこれまで不振でしたが、新興国債券市場への資金流入が再開したことを背景にプラスとなりました。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

（下落要因）

レバノンはマイナスでした。格付け会社Moody'sは高水準の債務残高と政治空白を理由に、同国ソブリン債の信用格付けをCaal1に引き下げました。デフォルト（債務不履行）に対する懸念が高まったため、当ファンドでは同国のポジションを解消しましたが、その後の政権樹立を受けて同国国債は反発しました。オマーンはわずかにマイナスでした。格付け会社Fitchは、原油価格のボラティリティ（価格変動性）上昇に伴う財政悪化を理由として、同国のソブリン信用格付けを非投資適格級に引き下げました。

【投資環境】

当作成期、新興国債券市場はプラスのトータルリターンとなりました。米国発の保護主義的な貿易政策の影響に対する懸念は、投資家のリスクセンチメントに重石となりましたが、米ドル高が頭打ちとなり、バリュエーション（投資価値評価）が割安となったため、新興国債券の相対的価値は作成期後半に高まりました。一方で、当該アセットクラスからは資金流出が見られました。

作成期中、FRB（米連邦準備制度理事会）は2度の利上げを実施し、バランスシートの縮小を継続しました。中国では、2018年第4四半期のGDP成長率が+6.4%となり、これまでの数四半期から減速しました。中国政府は一連の財政刺激策を発表したほか、中国人民銀行（中央銀行）は経済成長を支えるために市中銀行の預金準備率を引き下げました。

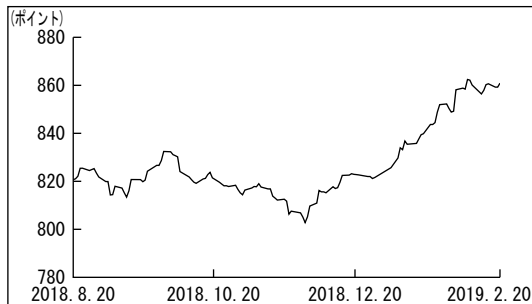
アルゼンチンでは、中央銀行が急遽利上げを実施したほか、IMF（国際通貨基金）とスタンドバイ融資枠の設定に合意しました。トルコでは資産価格が米国との緊張の高まりを受けて急落しましたが、その後は緊張の緩和とともに一部回復しました。トルコ中央銀行が利上げを実施したことにより、その独立性や、経済成長促進を狙ったエルドアン大統領のより低い金利を選好する姿勢に対する懸念は後退しました。ベネズエラでは経済危機が悪化し、野党党首のユアン・グアイド国会議長が自らを暫定大統領と宣言したことで政治危機に発展しました。米国はグアイド氏の支持を表明したほか、国営石油会社PDVSAに対する制裁を課しました。しかし、同国軍は四面楚歌のマドゥロ政権に対する支持を継続しました。

【ポートフォリオ】

■エマージング債券ファンド（毎月分配型）

主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドを作成期を通じて高位に組み入れ、作成期末の実質的な公社債組入比率は95.4%としました。

JPMorgan EMBI グローバル・ダイバーシファイドの推移



エマージング債券ファンド（毎月分配型）

■エマージング債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、+5.1%となりました。

南アフリカのオーバーウェイト幅を拡大しました。南アフリカの財政再建の進捗は依然として遅いものの、同国資産の相対的価値は魅力的であるほか、依然として長期的なファンダメンタルズ（基礎的条件）改善の可能性を秘めています。また、トルコについては、売られ過ぎたことでバリュエーションが改善したと判断し、エクスポージャーを拡大しました。現在、同国のポジションは大幅なオーバーウェイトとなっています。さらに、エクアドルのアンダーウェイト幅を一部縮小しました。モレノ大統領によって制定された財政緊縮や金融引き締め政策によって、同国の財政赤字は縮小しました。同国とIMFが公式会談を行ったことから、IMFからの支援に対する期待が高まりました。ロシアは、追加制裁のリスクが高まったことからエクスポージャーをさらに縮小し、最もアンダーウェイトとしている国となっています。なお、レバノンのポジションを解消しました。多大な債務を抱える同国のソブリン債は、格付け会社Moody'sがCaa1に格下げしており、デフォルトの懸念が高まっているためです。

債券種別構成 (2019年2月20日現在)

| 種別 | 比率 |
|---------|-------|
| 国債 | 66.2% |
| 特殊債、社債等 | 28.6% |
| キャッシュ等 | 5.2% |

*純資産総額に対する評価額の割合

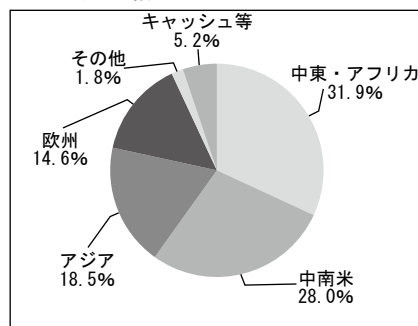
ポートフォリオの概要 (2019年2月20日現在)

| | |
|---------|------|
| デュレーション | 6.0年 |
| 平均格付け | B B+ |
| 直接利回り | 5.9% |
| 最終利回り | 5.8% |

※デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります。

地域別資産構成 (2019年2月20日現在)



*トルコは地域別構成において中東・アフリカにカウントしております。

*純資産総額に対する評価額の割合

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

【ベンチマークとの差異】

基準価額（分配金再投資ベース）の騰落率は+4.3%となり、ベンチマークであるJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）の騰落率+5.1%を0.8%下回りました。

当ファンドの主要投資対象であるエマージング債券マザーファンドにおける主な差異の要因は、以下の通りです。

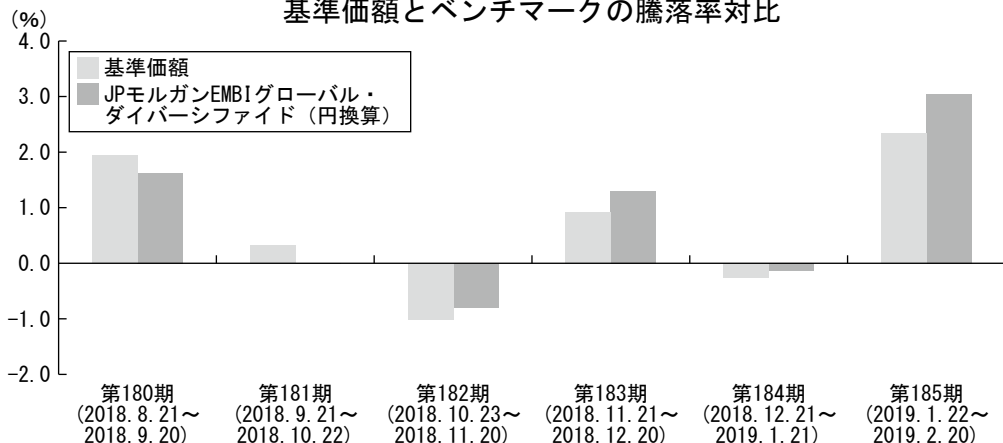
（主なプラス要因）

トルコの債券価格が著しく急落したことを受け、同国のポジションを増やしました。同国債券は、利上げや米国との関係改善を受けて反発し、相対パフォーマンスにプラスとなりました。ブラジルのオーバーウェイトも相対リターンに貢献しました。市場友好的なジャイル・ボルソナロ候補が次期大統領に選出されたことを受けて、同国資産は最近の低迷から回復しました。アルゼンチンのオーバーウェイトは相対パフォーマンスにプラスとなりました。同国債券は売られ過ぎの水準から回復しました。南アフリカは相対リターンにプラスとなりました。南アフリカはGDP成長率がプラスとなり、テクニカル・リセッション（景気後退）から脱しました。また、同国中央銀行はインフレ見通しを大幅に引き下げた一方、政策金利を据え置きました。コスタリカのアンダーウェイトは相対リターンにプラスとなりました。中央銀行が国庫に対して緊急融資を行ったとのニュースにより、同国の経常赤字に対する懸念が高まりました。作成期後半、同国はVAT（付加価値税）への移行を含む財政改革法案を成立させました。

（主なマイナス要因）

作成期末におけるレバノンのアンダーウェイトは相対リターンにマイナスとなりました。政権の樹立と地方財政に対する支援を背景に、同国債券は力強く反発しました。ベネズエラの非保有は相対リターンの重石となりました。政権交代と、その後の経済改革に対する可能性が高まる中、同国債券は2019年1月中に大幅に上昇しました。セルビアのオーバーウェイトは相対リターンにマイナスとなりました。投資家のリスク嗜好度が上昇した当作成期において、同国は広範な市場の上昇に出遅れました。ガーナのオーバーウェイトは相対パフォーマンスを毀損しました。原油価格の下落や、近く予定されている新規発行が同国ソブリン債の重石となりました。

基準価額とベンチマークの騰落率対比



* 基準価額の騰落率は、分配金込みで計算しております。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

【分配金】

収益分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第180期～第185期の各期において30円とさせていただきます。（1万口当り税込み）

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

（1万口当り・税引前）

| 項目 | 第180期 | 第181期 | 第182期 | 第183期 | 第184期 | 第185期 |
|---------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| | 2018年8月21日 ～2018年9月20日 | 2018年9月21日 ～2018年10月22日 | 2018年10月23日 ～2018年11月20日 | 2018年11月21日 ～2018年12月20日 | 2018年12月21日 ～2019年1月21日 | 2019年1月22日 ～2019年2月20日 |
| 当期分配金 (円) | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 | 30 |
| (対基準価額比率) (%) | 0.44 | 0.44 | 0.45 | 0.45 | 0.45 | 0.44 |
| 当期の収益 (円) | 30 | 25 | 23 | 28 | 24 | 29 |
| 当期の収益以外 (円) | — | 4 | 6 | 1 | 5 | 0 |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 1,812 | 1,808 | 1,801 | 1,799 | 1,794 | 1,794 |

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■エマージング債券ファンド（毎月分配型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

■エマージング債券マザーファンド

大半の主要市場における堅調な経済成長、政府支出の厳格化、概ね均衡的な経常収支、合理的な経済政策など、総じてファンダメンタルズはこれまで通り下支え要因となっています。当面は、中国（貿易戦争と国内の財政刺激策）、メキシコ（新大統領の政策方針）、アルゼンチン（IMFプログラム下での経済調整と選挙）、南アフリカ（選挙と国営企業の改革）といった新興国におけるいくつかの固有要因と併せて、外因的なマクロリスクが2019年の主要なドライバーとなると見えています。

当ファンドでは、いくぶん保守的な構成としており、ブラジルや南アフリカなど前向きな改革気運をもつ国や、トルコやアルゼンチンなど自国のファンダメンタルズにおけるリスクに対して割安な市場など、固有の投資機会に着目しています。EskomやPetrobrasなど、改革の恩恵を受け、ソブリン債と比較してキャリーの魅力が高い準ソブリン債をオーバーウェイトとしています。また、低ベータの国のアンダーウェイトを継続する一方で、バハマやバミューダなど複数の国のウェイトを高めました。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

1万口当りの費用明細

| 項目 | 第180期～第185期 2018年8月21日～2019年2月20日 | | 項目の概要 |
|--------|--------------------------------------|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| | 信託報酬 | 53円 | |
| （投信会社） | (25) | (0.381) | ファンドの運用等の対価 |
| （販売会社） | (25) | (0.381) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 |
| （受託会社） | (2) | (0.033) | 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価 |
| その他費用 | 2 | 0.028 | その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 |
| （保管費用） | (2) | (0.023) | 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （監査費用） | (0) | (0.005) | 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （その他） | (0) | (0.000) | 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等 |
| 合計 | 55 | 0.823 | |

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2018年8月21日から2019年2月20日まで）

| 決算期 | 第180期～第185期 | | | |
|-----------------|-------------|--------------|---------------|---------------|
| | 設定 | | 解約 | |
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| エマージング債券マザーファンド | 千口 9,124 | 千円 26,406 | 千口 209,191 | 千円 609,504 |

利害関係人との取引状況等

（2018年8月21日から2019年2月20日まで）

<エマージング債券ファンド（毎月分配型）>

■利害関係人との取引状況

当作成期における利害関係人との取引はありません。

<エマージング債券マザーファンド>

■利害関係人との取引状況

当作成期における利害関係人との取引はありません。

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

組入資産の明細

2019年2月20日現在

■親投資信託残高

| | 第 179 期 末 | 第 185 期 末 |
|-----------------|-----------|-----------|
| | 口 数 | 口 数 |
| | 千口 | 千口 |
| エマージング債券マザーファンド | 2,574,148 | 2,374,082 |
| | | 評 価 額 |
| | | 千円 |
| | | 7,105,152 |

*エマージング債券マザーファンド全体の受益権口数は、2,374,082千口です。

投資信託財産の構成

2019年2月20日現在

| 項 目 | 第 185 期 末 | |
|-----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | |
| | 比 率 | |
| | 千円 | |
| | % | |
| エマージング債券マザーファンド | 7,105,152 | 100.0 |
| コール・ローン等、その他 | 683 | 0.0 |
| 投資信託財産総額 | 7,105,836 | 100.0 |

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=110.75円、1 ユーロ=125.72円

*エマージング債券マザーファンド

当期末における外貨建資産（6,959,766千円）の投資信託財産総額（7,106,423千円）に対する比率 97.9%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | (2018年9月20日) | (2018年10月22日) | (2018年11月20日) | (2018年12月20日) | (2019年1月21日) | (2019年2月20日) 現在 |
|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 第 180 期 末 | 第 181 期 末 | 第 182 期 末 | 第 183 期 末 | 第 184 期 末 | 第 185 期 末 |
| (A) 資 産 | 7,379,573,808円 | 7,266,729,947円 | 7,124,372,577円 | 7,102,008,714円 | 7,029,517,754円 | 7,105,836,189円 |
| エマージング債券マザーファンド(評価額) | 7,379,153,020 | 7,257,010,282 | 7,120,796,787 | 7,098,863,880 | 7,029,508,234 | 7,105,152,759 |
| 未 収 入 金 | 420,788 | 9,719,665 | 3,575,790 | 3,144,834 | 9,520 | 683,430 |
| (B) 負 債 | 56,299,433 | 52,850,251 | 45,478,566 | 49,044,199 | 43,187,177 | 41,638,827 |
| 未 払 収 益 分 配 金 | 32,594,111 | 32,146,292 | 32,011,897 | 31,747,763 | 31,675,052 | 31,434,614 |
| 未 払 解 約 金 | 13,869,684 | 10,400,280 | 4,243,490 | 7,856,810 | 1,647,836 | 683,430 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 9,768,745 | 10,167,167 | 9,024,868 | 9,178,463 | 9,537,817 | 9,131,778 |
| その他未払費用 | 66,893 | 136,512 | 198,311 | 261,163 | 326,472 | 389,005 |
| (C) 純 資 産 総 額 (A-B) | 7,323,274,375 | 7,213,879,696 | 7,078,894,011 | 7,052,964,515 | 6,986,330,577 | 7,064,197,362 |
| 元 本 | 10,864,703,990 | 10,715,430,768 | 10,670,632,488 | 10,582,587,683 | 10,558,350,762 | 10,478,204,851 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | △ 3,541,429,615 | △ 3,501,551,072 | △ 3,591,738,477 | △ 3,529,623,168 | △ 3,572,020,185 | △ 3,414,007,489 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 10,864,703,990口 | 10,715,430,768口 | 10,670,632,488口 | 10,582,587,683口 | 10,558,350,762口 | 10,478,204,851口 |
| 1万口当り基準価額(C/D) | 6,740円 | 6,732円 | 6,634円 | 6,665円 | 6,617円 | 6,742円 |

*元本状況

| | | | | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 期首元本額 | 10,970,941,060円 | 10,864,703,990円 | 10,715,430,768円 | 10,670,632,488円 | 10,582,587,683円 | 10,558,350,762円 |
| 期中追加設定元本額 | 6,699,434円 | 6,028,383円 | 5,823,994円 | 8,450,711円 | 6,669,698円 | 5,932,651円 |
| 期中一部解約元本額 | 112,936,504円 | 155,301,605円 | 50,622,274円 | 96,495,516円 | 30,906,619円 | 86,078,562円 |

*元本の欠損 3,541,429,615円 3,501,551,072円 3,591,738,477円 3,529,623,168円 3,572,020,185円 3,414,007,489円

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

損益の状況

| 項 目 | 自2018年8月21日 至2018年9月20日 | 自2018年9月21日 至2018年10月22日 | 自2018年10月23日 至2018年11月20日 | 自2018年11月21日 至2018年12月20日 | 自2018年12月21日 至2019年1月21日 | 自2019年1月22日 至2019年2月20日 |
|----------------|----------------------------|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| | 第 180 期 | 第 181 期 | 第 182 期 | 第 183 期 | 第 184 期 | 第 185 期 |
| (A) 有価証券売買損益 | 150,962,332円 | 33,602,599円 | △ 63,727,531円 | 73,465,363円 | △ 9,192,081円 | 171,526,693円 |
| 売 買 益 | 151,521,937 | 35,141,755 | 180,219 | 73,886,736 | 261,656 | 172,272,780 |
| 売 買 損 | △ 559,605 | △ 1,539,156 | △ 63,907,750 | △ 421,373 | △ 9,453,737 | △ 746,087 |
| (B) 信託報酬等 | △ 9,835,638 | △ 10,236,786 | △ 9,086,667 | △ 9,241,315 | △ 9,603,126 | △ 9,194,311 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 141,126,694 | 23,365,813 | △ 72,814,198 | 64,224,048 | △ 18,795,207 | 162,332,382 |
| (D) 前期繰越損益金 | 467,281,250 | 567,587,411 | 556,168,425 | 447,263,121 | 478,338,933 | 424,382,297 |
| (E) 追加信託差損益金 | △4,117,243,448 | △4,060,358,004 | △4,043,080,807 | △4,009,362,574 | △3,999,888,859 | △3,969,287,554 |
| (配当等相当額) | (203,178,280) | (201,362,383) | (201,465,286) | (201,162,017) | (201,784,544) | (201,203,787) |
| (売買損益相当額) | (△4,320,421,728) | (△4,261,720,387) | (△4,244,546,093) | (△4,210,524,591) | (△4,201,673,403) | (△4,170,491,341) |
| (F) 計 (C+D+E) | △3,508,835,504 | △3,469,404,780 | △3,559,726,580 | △3,497,875,405 | △3,540,345,133 | △3,382,572,875 |
| (G) 収益分配金 | △ 32,594,111 | △ 32,146,292 | △ 32,011,897 | △ 31,747,763 | △ 31,675,052 | △ 31,434,614 |
| 次期繰越損益金(F+G) | △3,541,429,615 | △3,501,551,072 | △3,591,738,477 | △3,529,623,168 | △3,572,020,185 | △3,414,007,489 |
| 追加信託差損益金 | △4,117,243,448 | △4,060,358,004 | △4,043,080,807 | △4,009,362,574 | △3,999,888,859 | △3,969,287,554 |
| (配当等相当額) | (203,186,969) | (201,368,029) | (201,471,070) | (201,173,887) | (201,791,688) | (201,209,866) |
| (売買損益相当額) | (△4,320,430,417) | (△4,261,726,033) | (△4,244,551,877) | (△4,210,536,461) | (△4,201,680,547) | (△4,170,497,420) |
| 分配準備積立金 | 1,766,265,465 | 1,736,042,004 | 1,720,738,210 | 1,703,373,066 | 1,692,925,076 | 1,678,758,428 |
| 繰越損益金 | △1,190,451,632 | △1,177,235,072 | △1,269,395,880 | △1,223,633,660 | △1,265,056,402 | △1,123,478,363 |

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

*当作成期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は15,148,262円です。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

| 決 算 期 | 第 180 期 | 第 181 期 | 第 182 期 | 第 183 期 | 第 184 期 | 第 185 期 |
|-----------------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| (A) 配当等収益(費用控除後) | 34,491,866円 | 27,156,749円 | 24,905,140円 | 29,934,560円 | 26,199,615円 | 31,062,326円 |
| (B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (C) 収益調整金 | 203,186,969 | 201,368,029 | 201,471,070 | 201,173,887 | 201,791,688 | 201,209,866 |
| (D) 分配準備積立金 | 1,764,367,710 | 1,741,031,547 | 1,727,844,967 | 1,705,186,269 | 1,698,400,513 | 1,679,130,716 |
| 分配可能額(A+B+C+D) | 2,002,046,545 | 1,969,556,325 | 1,954,221,177 | 1,936,294,716 | 1,926,391,816 | 1,911,402,908 |
| (1万円当り分配可能額) | (1,842.71) | (1,838.06) | (1,831.4) | (1,829.7) | (1,824.52) | (1,824.17) |
| 収益分配金 | 32,594,111 | 32,146,292 | 32,011,897 | 31,747,763 | 31,675,052 | 31,434,614 |
| (1万円当り収益分配金) | (30) | (30) | (30) | (30) | (30) | (30) |

エマージング債券ファンド（毎月分配型）

分配金のお知らせ

| 決算期 | 第 180 期 | 第 181 期 | 第 182 期 | 第 183 期 | 第 184 期 | 第 185 期 |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1 万口当たり分配金(税込み) | 30円 | 30円 | 30円 | 30円 | 30円 | 30円 |

■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。（2018年11月21日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

エマージング債券マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年2月20日

(第31期：2018年8月21日～2019年2月20日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 親投資信託 |
| 信託期間 | 無期限 |
| 運用方針 | 新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を中心に投資を行うことにより、安定的かつ高水準の利息収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 |
| 主要運用対象 | 新興国の政府および政府機関等の発行する米ドル建ての債券を主要投資対象とします。 |
| 投資制限 | <ul style="list-style-type: none">・株式（転換社債からの転換等に限り）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |

資産運用のベストパートナー、だいwasみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

エマージング債券マザーファンド

最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | ベンチマーク | | 公社債 組入比率 | 債券先物 組入比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|--------|-------|--------|-------|-------------|--------------|-----------|
| | 円 | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | | | |
| 第27期 (2017年2月20日) | 28,068 | 11.6% | 10.8% | 93.4% | — | 9,278 | |
| 第28期 (2017年8月21日) | 28,743 | 2.4% | 1.8% | 94.2% | — | 8,671 | |
| 第29期 (2018年2月20日) | 28,353 | △1.4% | △2.3% | 93.7% | — | 7,899 | |
| 第30期 (2018年8月20日) | 28,471 | 0.4% | 1.1% | 95.0% | — | 7,328 | |
| 第31期 (2019年2月20日) | 29,928 | 5.1% | 5.1% | 94.8% | — | 7,105 | |

当ファンドのベンチマークは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）です。

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、JPモルガン社が公表する債券指数です。JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）とは、JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）を委託者が円換算したものです。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | ベンチマーク | | 公社債 組入比率 | 債券先物 組入比率 |
|----------------|--------|------|--------|-------|-------------|--------------|
| | 円 | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | | |
| (期首)2018年8月20日 | 28,471 | — | — | 95.0% | — | |
| 8月末 | 28,614 | 0.5% | 0.6% | 95.9% | — | |
| 9月末 | 29,834 | 4.8% | 4.2% | 95.1% | — | |
| 10月末 | 29,207 | 2.6% | 1.8% | 96.2% | — | |
| 11月末 | 28,961 | 1.7% | 1.3% | 94.2% | — | |
| 12月末 | 28,736 | 0.9% | 0.5% | 94.9% | — | |
| 2019年1月末 | 29,143 | 2.4% | 2.0% | 93.2% | — | |
| (期末)2019年2月20日 | 29,928 | 5.1% | 5.1% | 94.8% | — | |

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：28,471円
 期末：29,928円
 騰落率：+5.1%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

トルコは、インフレ抑制の一助となり得る原油価格の下落に支えられ、売られ過ぎの水準から反発しました。ブラジルは絶対リターンに貢献しました。同国債券は、市場友好的なジャイル・ボルソナロ候補が大統領に選出されたことを受けて反発しました。同国中央銀行は政策金利を据え置いたほか、インフレが引き続き抑制されていることから、これまでの予想よりも政策金利の据え置き期間が長引く可能性を示唆しました。アルゼンチンはこれまで不振でしたが、新興国債券市場への資金流入が再開したことを背景にプラスとなりました。

(下落要因)

レバノンマイナスでした。格付け会社Moody'sは高水準の債務残高と政治空白を理由に、同国ソブリン債の信用格付けをCaal1に引き下げました。デフォルト（債務不履行）に対する懸念が高まったため、当ファンドでは同国のポジションを解消しましたが、その後の政権樹立を受けて同国国債は反発しました。オマーンはわずかにマイナスでした。格付け会社Fitchは、原油価格のボラティリティ（価格変動性）上昇に伴う財政悪化を理由として、同国のソブリン信用格付けを非投資適格級に引き下げました。

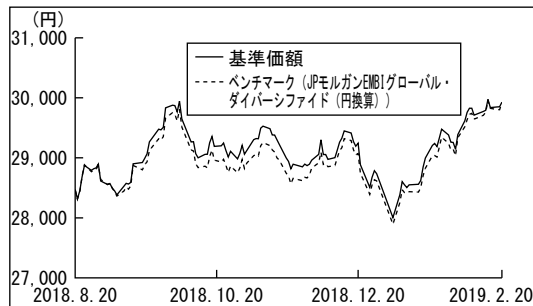
【投資環境】

当期、新興国債券市場はプラスのトータルリターンとなりました。米国発の保護主義的な貿易政策の影響に対する懸念は、投資家のリスクセンチメントに重石となりましたが、米ドル高が頭打ちとなり、バリュエーション（投資価値評価）が割安となったため、新興国債券の相対的価値は期後半に高まりました。一方で、当該アセットクラスからは資金流出が見られました。

期中、FRB（米連邦準備制度理事会）は2度の利上げを実施し、バランスシートの縮小を継続しました。中国では、2018年第4四半期のGDP成長率が+6.4%となり、これまでの数四半期から減速しました。中国政府は一連の財政刺激策を発表したほか、中国人民銀行（中央銀行）は経済成長を支えるために市中銀行の預金準備率を引き下げました。

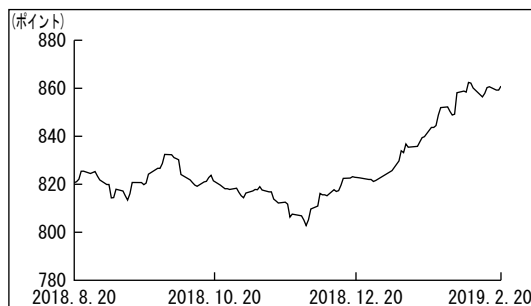
アルゼンチンでは、中央銀行が急遽利上げを実施したほか、IMF（国際通貨基金）とスタンドバイ融資枠の設定に合意しました。トルコでは資産価格が米国との緊張の高まりを受けて急落しましたが、その後は緊張の緩和とともに一部回復しました。トルコ中央銀行が利上げを実施したことにより、その独立性や、経済成長促進を狙ったエルドアン大統領のより低い金利を愛好する姿勢に対する懸念は後退しました。ベネズエラでは経済危機が悪化し、野党党首のユアン・グアイド国会議長が自らを暫定大統領と宣言したことで政治危機に発展しました。米国はグアイド氏の支持を表明した

基準価額の推移



*ベンチマーク（JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算））は、期首の基準価額を基準に指数化しております。

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドの推移



エマージング債券マザーファンド

ほか、国営石油会社PDVSAに対する制裁を課しました。しかし、同国軍は四面楚歌のマドゥロ政権に対する支持を継続しました。

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+5.1%となりました。

南アフリカのオーバーウェイト幅を拡大しました。南アフリカの財政再建の進捗は依然として遅いものの、同国資産の相対的価値は魅力的であるほか、依然として長期的なファンダメンタルズ（基礎的条件）改善の可能性を秘めています。また、トルコについては、売られ過ぎたことでバリュエーションが改善したと判断し、エクスポージャーを拡大しました。現在、同国のポジションは大幅なオーバーウェイトとなっています。さらに、エクアドルのアンダーウェイト幅を一部縮小しました。モレノ大統領によって制定された財政緊縮や金融引き締め政策によって、同国の財政赤字は縮小しました。同国とIMFが公式会談を行ったことから、IMFからの支援に対する期待が高まりました。ロシアは、追加制裁のリスクが高まったことからエクスポージャーをさらに縮小し、最もアンダーウェイトとしている国となっています。なお、レバノンのポジションを解消しました。多大な債務を抱える同国のソブリン債は、格付け会社Moody'sがCaa1に格下げしており、デフォルトの懸念が高まっているためです。

債券種別構成 (2019年2月20日現在)

| 種別 | 比率 |
|---------|-------|
| 国債 | 66.2% |
| 特殊債、社債等 | 28.6% |
| キャッシュ等 | 5.2% |

*純資産総額に対する評価額の割合

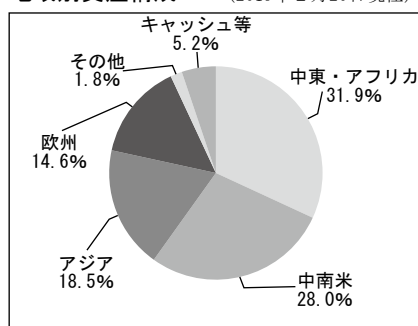
ポートフォリオの概要 (2019年2月20日現在)

| | |
|---------|------|
| デュレーション | 6.0年 |
| 平均格付け | BB+ |
| 直接利回り | 5.9% |
| 最終利回り | 5.8% |

※デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※ファンドの最終利回りおよび直接利回りは実際の投資家利回りとは異なります。

地域別資産構成 (2019年2月20日現在)



*トルコは地域別構成において中東・アフリカにカウントしております。

*純資産総額に対する評価額の割合

【ベンチマークとの差異】

基準価額の騰落率は、ベンチマークであるJPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド（円換算）の騰落率+5.1%とほぼ同水準となりました。

（主なプラス要因）

トルコの債券価格が著しく急落したことを受け、同国のポジションを増やしました。同国債券は、利上げや米国との関係改善を受けて反発し、相対パフォーマンスにプラスとなりました。ブラジルのオーバーウェイトも相対リターンに貢献しました。市場友好的なジャイル・ボルソナロ候補が次期大統領に選出されたことを受けて、同国資産は最近の低迷から回復しました。アルゼンチンのオーバーウェイトは相対パフォーマンスにプラスとなりました。同国債券は売られ過ぎの水準から回復しました。南アフリカは相対リターンにプラスとなりました。南アフリカはGDP成長率がプラスとなり、テクニカル・リセッション（景気後退）から脱しました。また、同国中央銀行はインフレ見通しを大幅に引き下げた一方、政策金利を据え置きました。コスタリカのアンダーウェイトは相対リターンにプラスとなりました。中央銀行が国庫に対して緊急融資を行ったとのニュースにより、同国の経常赤字に対する懸念が高まりました。期後半、同国はVAT（付加価値税）への移行を含む財政改革法案を成立させました。

エマージング債券マザーファンド

(主なマイナス要因)

期末におけるレバノンのアンダーウェイトは相対リターンにマイナスとなりました。政権の樹立と地方財政に対する支援を背景に、同国債券は力強く反発しました。ベネズエラの非保有は相対リターンの重石となりました。政権交代と、その後の経済改革に対する可能性が高まる中、同国債券は2019年1月中旬に大幅に上昇しました。セルビアのオーバーウェイトは相対リターンにマイナスとなりました。投資家のリスク選好度が上昇した当期において、同国は広範な市場の上昇に出遅れました。ガーナのオーバーウェイトは相対パフォーマンスを毀損しました。原油価格の下落や、近く予定されている新規発行が同国ソブリン債の重石となりました。

今後の運用方針

大半の主要市場における堅調な経済成長、政府支出の厳格化、概ね均衡的な経常収支、合理的な経済政策など、総じてファンダメンタルズはこれまで通り下支え要因となっています。当面は、中国（貿易戦争と国内の財政刺激策）、メキシコ（新大統領の政策方針）、アルゼンチン（IMFプログラム下での経済調整と選挙）、南アフリカ（選挙と国営企業の改革）といった新興国におけるいくつかの固有要因と併せて、外因的なマクロリスクが2019年の主要なドライバーとなると見えています。

当ファンドでは、いくぶん保守的な構成としており、ブラジルや南アフリカなど前向きな改革気運をもつ国や、トルコやアルゼンチンなど自国のファンダメンタルズにおけるリスクに対して割安な市場など、固有の投資機会に着目しています。EskomやPetrobrasなど、改革の恩恵を受け、ソブリン債と比較してキャリーの魅力が高い準ソブリン債をオーバーウェイトとしています。また、低ベータの国のアンダーウェイトを継続する一方で、バハマやバミューダなど複数の国のウェイトを高めました。

1万口当りの費用明細

| 項目 | 当期 | | 項目の概要 |
|-----------------|-----------------------|---------|--|
| | 2018年8月21日～2019年2月20日 | | |
| | 金額 | 比率 | |
| その他費用 (保管費用) | 7円 | 0.023% | その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等 |
| (その他) | (7) | (0.022) | |
| 合計 | (0) | (0.000) | |
| | 7 | 0.023 | |

期中の平均基準価額は29,083円です。

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年8月21日から2019年2月20日まで)

■公社債

| | | 買付額 | | 売付額 | |
|----|------|----------|-------|----------|-------|
| | | 千アメリカ・ドル | | 千アメリカ・ドル | |
| 外国 | アメリカ | 国債証券 | 5,533 | 7,995 | (293) |
| | | 特殊債券 | 998 | 277 | |
| | | 社債証券 | 1,143 | 2,430 | |

* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

* () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

* 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

エマージング債券マザーファンド

主要な売買銘柄

(2018年8月21日から2019年2月20日まで)

■公社債

| 当 | | | 期 | | |
|--------------------------|----------------|---------|--------------------------|----------------|---------|
| 買 | 付 | | 売 | 付 | |
| 銘 | 柄 | 金額 | 銘 | 柄 | 金額 |
| | | 千円 | | | 千円 |
| REPUBLIC OF ECUADOR | 7.95 06/20/24 | 102,917 | DUBAI DOF SUKUK LTD | 5 04/30/29 | 105,237 |
| REPUBLIC OF TURKEY | 4.25 04/14/26 | 65,984 | LEBANESE REPUBLIC | 6.85 03/23/27 | 82,660 |
| PERUSAHAAN PENERBIT SBSN | 4.55 03/29/26 | 56,298 | GTLK EUROPE DAC | 5.125 05/31/24 | 72,144 |
| GOVT OF BERMUDA | 4.75 02/15/29 | 45,230 | LEBANESE REP | 8.25 04/12/21 | 58,588 |
| DEVT BANK OF MONGOLIA | 7.25 10/23/23 | 44,846 | REPUBLIC OF SERBIA | 7.25 09/28/21 | 55,660 |
| REPUBLIC OF NIGERIA | 6.5 11/28/27 | 42,722 | SOQ SUKUK A Q.S.C | 3.241 01/18/23 | 55,292 |
| ISLAMIC REP OF PAKISTAN | 6.875 12/05/27 | 41,503 | PERTAMINA PERSERO PT | 5.625 05/20/43 | 43,794 |
| EXPORT CREDIT BANK OF TU | 5.375 02/08/21 | 40,658 | REPUBLIC OF COLOMBIA | 4 02/26/24 | 43,714 |
| COSTA RICA GOVERNMENT | 4.375 04/30/25 | 39,004 | KSA SUKUK LTD | 3.628 04/20/27 | 43,513 |
| REPUBLIC OF ARGENTINA | 8.28 12/31/33 | 27,317 | PETROBRAS GLOBAL FINANCE | 5.999 01/27/28 | 33,841 |

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

利害関係人との取引状況等

(2018年8月21日から2019年2月20日まで)

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

組入資産の明細

2019年2月20日現在

■公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

| 区 | 分 | 当 | | | | 期 | | | 末 | | |
|---|---|----------|----------|-----------|------|-------------|-----------|------|------|---|--|
| | | 額面金額 | 評価額 | | 組入比率 | うちBB格以下組入比率 | 残存期間別組入比率 | | | | |
| | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 | | |
| ア | メ | 千アメリカ・ドル | 千アメリカ・ドル | 千円 | % | % | % | % | % | % | |
| | リ | 60,796 | 60,371 | 6,686,147 | 94.1 | 55.8 | 72.2 | 19.4 | 2.5 | | |
| ユ | ー | 千ユーロ | 千ユーロ | | | | | | | | |
| | ロ | 400 | 406 | 51,069 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | — | — | | |
| 合 | 計 | — | — | 6,737,217 | 94.8 | 56.5 | 72.9 | 19.4 | 2.5 | | |

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

エマージング債券マザーファンド

B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

| 銘柄 | 種類 | 当 期 利 率 | 当 期 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 償 還 年 月 日 |
|--------------------------|------|------------------|----------------------------|-----------|---------|------------|
| | | | | 外 貨 建 金 額 | | |
| | | | | 千アメリカ・ドル | 千円 | |
| (アメリカ・ドル…アメリカ) | | % | 千アメリカ・ドル | 千アメリカ・ドル | 千円 | |
| PANAMA | 国債証券 | 6.7000 | 200 | 254 | 28,185 | 2036/01/26 |
| REPUBLIC OF PANAMA | 国債証券 | 7.1250 | 200 | 239 | 26,541 | 2026/01/29 |
| DOMINICAN REPUBLIC | 国債証券 | 7.4500 | 200 | 218 | 24,240 | 2044/04/30 |
| DOMINICAN REPUBLIC | 国債証券 | 6.8500 | 895 | 925 | 102,466 | 2045/01/27 |
| DOMINICAN REPUBLIC | 国債証券 | 5.5000 | 200 | 202 | 22,426 | 2025/01/27 |
| REPUBLIC OF EL SALVADOR | 国債証券 | 5.8750 | 375 | 362 | 40,181 | 2025/01/30 |
| REPUBLIC OF EL SALVADOR | 国債証券 | 6.3750 | 440 | 428 | 47,450 | 2027/01/18 |
| REPUBLIC OF EL SALVADOR | 国債証券 | 6.3750 | 50 | 48 | 5,392 | 2027/01/18 |
| REPUBLIC OF EL SALVADOR | 国債証券 | 8.6250 | 230 | 251 | 27,892 | 2029/02/28 |
| GOVERNMENT OF JAMAICA | 国債証券 | 8.0000 | 200 | 239 | 26,552 | 2039/03/15 |
| FED REPUBLIC OF BRAZIL | 国債証券 | 5.6250 | 330 | 333 | 36,904 | 2041/01/07 |
| FED REPUBLIC OF BRAZIL | 国債証券 | 5.0000 | 655 | 602 | 66,711 | 2045/01/27 |
| FED REPUBLIC OF BRAZIL | 国債証券 | 4.6250 | 400 | 398 | 44,133 | 2028/01/13 |
| REPUBLIC OF ARGENTINA | 国債証券 | 2.5000 | 110 | 64 | 7,117 | 2038/12/31 |
| REPUBLIC OF COLOMBIA | 国債証券 | 6.1250 | 675 | 768 | 85,110 | 2041/01/18 |
| REPUBLIC OF COLOMBIA | 国債証券 | 4.0000 | 1,000 | 1,011 | 112,052 | 2024/02/26 |
| REPUBLIC OF COLOMBIA | 国債証券 | 4.5000 | 500 | 514 | 57,001 | 2026/01/28 |
| REPUBLIC OF ECUADOR | 国債証券 | 7.9500 | 1,000 | 951 | 105,350 | 2024/06/20 |
| UKRAINE GOVERNMENT | 国債証券 | 7.7500 | 1,100 | 999 | 110,681 | 2025/09/01 |
| UKRAINE GOVERNMENT | 国債証券 | 7.7500 | 700 | 675 | 74,865 | 2021/09/01 |
| REPUBLIC OF SERBIA | 国債証券 | 7.2500 | 2,450 | 2,658 | 294,428 | 2021/09/28 |
| REPUBLIC OF SERBIA | 国債証券 | 4.8750 | 700 | 707 | 78,348 | 2020/02/25 |
| GOVT OF BERMUDA | 国債証券 | 4.7500 | 400 | 417 | 46,238 | 2029/02/15 |
| REPUBLIC OF INDONESIA | 国債証券 | 5.2500 | 200 | 210 | 23,330 | 2042/01/17 |
| PERUSAHAAN PENERBIT SBSN | 国債証券 | 4.3500 | 1,500 | 1,531 | 169,655 | 2024/09/10 |
| ISLAMIC REP OF PAKISTAN | 国債証券 | 6.8750 | 400 | 393 | 43,524 | 2027/12/05 |
| SOQ SUKUK A Q.S.C | 国債証券 | 3.2410 | 700 | 700 | 77,580 | 2023/01/18 |
| REPUBLIC OF TURKEY | 国債証券 | 11.8750 | 160 | 217 | 24,114 | 2030/01/15 |
| REPUBLIC OF TURKEY | 国債証券 | 7.3750 | 500 | 521 | 57,707 | 2025/02/05 |
| REPUBLIC OF TURKEY | 国債証券 | 6.8750 | 150 | 144 | 15,956 | 2036/03/17 |
| REPUBLIC OF TURKEY | 国債証券 | 6.2500 | 1,800 | 1,820 | 201,672 | 2022/09/26 |
| REPUBLIC OF TURKEY | 国債証券 | 4.8750 | 200 | 178 | 19,816 | 2026/10/09 |
| REPUBLIC OF TURKEY | 国債証券 | 4.2500 | 500 | 435 | 48,285 | 2026/04/14 |
| REPUBLIC OF TURKEY | 国債証券 | 7.2500 | 200 | 207 | 23,023 | 2023/12/23 |
| SOCIALIST REP OF VIETNAM | 国債証券 | 5.5000 | 1,517 | 1,509 | 167,149 | 2028/03/12 |
| SOCIALIST REP OF VIETNAM | 国債証券 | 4.8000 | 700 | 733 | 81,288 | 2024/11/19 |
| REPUBLIC OF SRI LANKA | 国債証券 | 6.2500 | 800 | 805 | 89,206 | 2021/07/27 |
| REPUBLIC OF SRI LANKA | 国債証券 | 5.8750 | 600 | 589 | 65,289 | 2022/07/25 |
| REPUBLIC OF SRI LANKA | 国債証券 | 6.8500 | 600 | 589 | 65,291 | 2025/11/03 |
| REPUBLIC OF SRI LANKA | 国債証券 | 6.1250 | 400 | 379 | 41,975 | 2025/06/03 |
| ARAB REPUBLIC OF EGYPT | 国債証券 | 5.8750 | 300 | 289 | 32,110 | 2025/06/11 |

エマージング債券マザーファンド

| 銘柄 | 当 期 末 | | | | | |
|--------------------------|-------|--------|----------|-----------|-------------|------------|
| | 種 類 | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 償 還 年 月 日 |
| | | | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | |
| | | % | 千アメリカ・ドル | 千アメリカ・ドル | 千円 | |
| ARAB REPUBLIC OF EGYPT | 国債証券 | 8.5000 | 500 | 494 | 54,712 | 2047/01/31 |
| ARAB REPUBLIC OF EGYPT | 国債証券 | 6.5880 | 300 | 285 | 31,643 | 2028/02/21 |
| REPUBLIC OF SOUTH AFRICA | 国債証券 | 4.6650 | 1,350 | 1,347 | 149,285 | 2024/01/17 |
| REPUBLIC OF SOUTH AFRICA | 国債証券 | 5.8750 | 400 | 417 | 46,281 | 2025/09/16 |
| REPUBLIC OF SOUTH AFRICA | 国債証券 | 5.6500 | 500 | 471 | 52,273 | 2047/09/27 |
| REPUBLIC OF GHANA | 国債証券 | 8.1250 | 1,750 | 1,764 | 195,386 | 2026/01/18 |
| REPUBLIC OF NIGERIA | 国債証券 | 6.5000 | 1,550 | 1,491 | 165,173 | 2027/11/28 |
| REPUBLIC OF SENEGAL | 国債証券 | 6.2500 | 600 | 561 | 62,224 | 2033/05/23 |
| MONGOLIA INTL BOND | 国債証券 | 5.1250 | 200 | 198 | 21,979 | 2022/12/05 |
| REPUBLIC OF ARGENTINA | 国債証券 | 8.2800 | 455 | 393 | 43,601 | 2033/12/31 |
| REPUBLIC OF ARGENTINA | 国債証券 | 6.8750 | 1,245 | 1,032 | 114,323 | 2027/01/26 |
| REPUBLIC OF ARGENTINA | 国債証券 | 7.5000 | 1,750 | 1,521 | 168,545 | 2026/04/22 |
| REPUBLIC OF ARGENTINA | 国債証券 | 5.8750 | 265 | 206 | 22,826 | 2028/01/11 |
| REPUBLIC OF ARGENTINA | 国債証券 | 7.1250 | 213 | 161 | 17,898 | 2117/06/28 |
| REPUBLIC OF GUATEMALA | 国債証券 | 4.5000 | 350 | 341 | 37,818 | 2026/05/03 |
| GOVERNMENT OF JAMAICA | 国債証券 | 7.8750 | 600 | 717 | 79,490 | 2045/07/28 |
| COSTA RICA GOVERNMENT | 国債証券 | 4.3750 | 400 | 359 | 39,816 | 2025/04/30 |
| COMMONWEALTH OF BAHAMAS | 国債証券 | 6.0000 | 1,300 | 1,340 | 148,510 | 2028/11/21 |
| COMMONWEALTH OF BAHAMAS | 国債証券 | 6.0000 | 650 | 670 | 74,255 | 2028/11/21 |
| IVORY COAST | 国債証券 | 5.7500 | 995 | 931 | 103,162 | 2032/12/31 |
| HAZINE MUSTESARLIGI VARL | 国債証券 | 4.4890 | 440 | 405 | 44,894 | 2024/11/25 |
| REPUBLIC OF KENYA | 国債証券 | 7.2500 | 200 | 199 | 22,062 | 2028/02/28 |
| OMAN GOV INTERNTL BOND | 国債証券 | 4.7500 | 865 | 779 | 86,334 | 2026/06/15 |
| OMAN GOV INTERNTL BOND | 国債証券 | 4.7500 | 550 | 495 | 54,894 | 2026/06/15 |
| OMAN GOV INTERNTL BOND | 国債証券 | 6.7500 | 200 | 174 | 19,373 | 2048/01/17 |
| SAUDI INTERNATIONAL BOND | 国債証券 | 5.0000 | 200 | 201 | 22,303 | 2049/04/17 |
| PERUSAHAAN PENERBIT SBSN | 国債証券 | 4.5500 | 500 | 510 | 56,537 | 2026/03/29 |
| PETROLEOS MEXICANOS | 特殊債券 | 6.5000 | 335 | 297 | 32,990 | 2041/06/02 |
| PETROLEOS MEXICANOS | 特殊債券 | 5.5000 | 400 | 320 | 35,484 | 2044/06/27 |
| ESKOM HOLDINGS SOC LTD | 特殊債券 | 6.7500 | 500 | 489 | 54,206 | 2023/08/06 |
| ESKOM HOLDINGS SOC LTD | 特殊債券 | 7.1250 | 1,300 | 1,273 | 141,037 | 2025/02/11 |
| BANCO NACIONAL COM EXT | 特殊債券 | 3.8000 | 400 | 389 | 43,081 | 2026/08/11 |
| DEVELOPMENT BANK OF KAZA | 特殊債券 | 4.1250 | 400 | 402 | 44,551 | 2022/12/10 |
| EXPORT CREDIT BANK OF TU | 特殊債券 | 5.3750 | 400 | 396 | 43,863 | 2021/02/08 |
| DEVT BANK OF MONGOLIA | 特殊債券 | 7.2500 | 400 | 406 | 45,060 | 2023/10/23 |
| PEMEX PROJ FDG MASTER TR | 社債証券 | 6.6250 | 1,250 | 1,137 | 125,978 | 2038/06/15 |
| PETROLEOS MEXICANOS | 社債証券 | 6.7500 | 265 | 236 | 26,228 | 2047/09/21 |
| PETROLEOS MEXICANOS | 社債証券 | 6.5000 | 200 | 194 | 21,560 | 2027/03/13 |
| PETROBRAS GLOBAL FINANCE | 社債証券 | 6.8500 | 290 | 284 | 31,483 | 2115/06/05 |
| PETROBRAS GLOBAL FINANCE | 社債証券 | 8.7500 | 1,380 | 1,625 | 180,077 | 2026/05/23 |
| PETROBRAS GLOBAL FINANCE | 社債証券 | 7.3750 | 350 | 383 | 42,439 | 2027/01/17 |
| KAZMUNAYGAS NATIONAL CO | 社債証券 | 5.7500 | 200 | 204 | 22,697 | 2047/04/19 |
| KAZMUNAYGAS NATIONAL CO | 社債証券 | 5.3750 | 700 | 730 | 80,919 | 2030/04/24 |

エマージング債券マザーファンド

| 銘柄 | 当 期 末 | | | | | |
|--------------------------|---------|--------|----------|-----------|-------------|------------|
| | 種 類 | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 償 還 年 月 日 |
| | | | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | |
| | | % | 千アメリカ・ドル | 千アメリカ・ドル | 千円 | |
| KAZMUNAYGAS NATIONAL CO | 社 債 券 | 6.3750 | 330 | 358 | 39,694 | 2048/10/24 |
| ISRAEL ELECTRIC CORP | 社 債 券 | 7.7500 | 1,350 | 1,657 | 183,523 | 2027/12/15 |
| ISRAEL ELECTRIC CORP LTD | 社 債 券 | 4.2500 | 400 | 396 | 43,914 | 2028/08/14 |
| PERTAMINA PERSERO PT | 社 債 券 | 5.6250 | 550 | 553 | 61,312 | 2043/05/20 |
| EXPORT-IMPORT BK INDIA | 社 債 券 | 4.0000 | 200 | 202 | 22,433 | 2023/01/14 |
| EXPORT-IMPORT BK INDIA | 社 債 券 | 3.3750 | 1,250 | 1,168 | 129,408 | 2026/08/05 |
| ESKOM HOLDINGS SOC LTD | 社 債 券 | 6.3500 | 630 | 646 | 71,583 | 2028/08/10 |
| TC ZIRAAT BANKASI AS | 社 債 券 | 4.7500 | 400 | 386 | 42,803 | 2021/04/29 |
| TC ZIRAAT BANKASI AS | 社 債 券 | 5.1250 | 200 | 185 | 20,497 | 2023/09/29 |
| STATE GRID OVERSEAS INV | 社 債 券 | 4.1250 | 200 | 205 | 22,791 | 2024/05/07 |
| MEXICO CITY ARPT TRUST | 社 債 券 | 4.2500 | 200 | 186 | 20,599 | 2026/10/31 |
| MEXICO CITY ARPT TRUST | 社 債 券 | 5.5000 | 900 | 779 | 86,318 | 2047/07/31 |
| MEXICO CITY ARPT TRUST | 社 債 券 | 3.8750 | 200 | 175 | 19,436 | 2028/04/30 |
| CNAC HK FINBRIDGE CO LTD | 社 債 券 | 4.6250 | 1,150 | 1,178 | 130,467 | 2023/03/14 |
| CNAC HK FINBRIDGE CO LTD | 社 債 券 | 3.0000 | 500 | 496 | 54,934 | 2020/07/19 |
| CNRC CAPITALE LTD | 社 債 券 | 3.9000 | 200 | 194 | 21,489 | — (※) |
| OZTEL HLDG SPC LTD | 社 債 券 | 6.6250 | 400 | 385 | 42,638 | 2028/04/24 |
| INDONESIA ASAHAN ALUMINI | 社 債 券 | 5.7100 | 200 | 211 | 23,373 | 2023/11/15 |
| INDONESIA ASAHAN ALUMINI | 社 債 券 | 6.5300 | 200 | 220 | 24,398 | 2028/11/15 |
| 通貨小計 | — | — | 60,796 | 60,371 | 6,686,147 | — |
| (ユーロ…その他) | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| CROATIA | 国 債 証 券 | 2.7000 | 300 | 313 | 39,470 | 2028/06/15 |
| IVORY COAST | 国 債 証 券 | 6.6250 | 100 | 92 | 11,598 | 2048/03/22 |
| ユーロ通貨小計 | — | — | 400 | 406 | 51,069 | — |
| 合計 | — | — | — | — | 6,737,217 | — |

(※) 当銘柄は永久劣後債であり、償還期限の定めがありません。一定の場合を除いて償還されずに利払いが継続される債券のことをいいます。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

2019年2月20日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公 社 債 | 千円 6,737,217 | % 94.8 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 369,206 | 5.2 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 7,106,423 | 100.0 |

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=110.75円、1 ユーロ=125.72円

* 当期末における外貨建資産 (6,959,766千円) の投資信託財産総額 (7,106,423千円) に対する比率 97.9%

エマージング債券マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年2月20日) 現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|------------------------|----------------|
| (A) 資 産 | 7,206,762,664円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 253,161,193 |
| 公 社 債(評価額) | 6,737,217,510 |
| 未 収 入 金 | 120,473,413 |
| 未 収 利 息 | 92,444,438 |
| 前 払 費 用 | 3,466,110 |
| (B) 負 債 | 101,647,592 |
| 未 払 金 | 100,964,162 |
| 未 払 解 約 金 | 683,430 |
| (C) 純 資 産 総 額(A-B) | 7,105,115,072 |
| 元 本 | 2,374,082,050 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 4,731,033,022 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 2,374,082,050口 |
| 1 万 口 当 り 基 準 価 額(C/D) | 29,928円 |

* 元本状況

| | |
|-----------|----------------|
| 期首元本額 | 2,574,148,396円 |
| 期中追加設定元本額 | 9,124,838円 |
| 期中一部解約元本額 | 209,191,184円 |

* 元本の内訳

| | |
|---------------------|----------------|
| エマージング債券ファンド(毎月分配型) | 2,374,082,050円 |
|---------------------|----------------|

損益の状況

自2018年8月21日
至2019年2月20日

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------|---------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 209,836,953円 |
| 受 取 利 息 | 209,885,368 |
| そ の 他 収 益 金 | 42 |
| 支 払 利 息 | △ 48,457 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 151,054,858 |
| 売 買 益 | 216,955,826 |
| 売 買 損 | △ 65,900,968 |
| (C) そ の 他 費 用 | △ 1,613,056 |
| (D) 当 期 損 益 金(A+B+C) | 359,278,755 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 4,754,786,250 |
| (F) 解 約 差 損 益 金 | △ 400,313,711 |
| (G) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 17,281,728 |
| (H) 計 (D+E+F+G) | 4,731,033,022 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(H) | 4,731,033,022 |

* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。(2018年11月21日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments